

無痛分娩のご案内

当院では様々な分娩方法のニーズにお応えするべく、2020年2月より無痛分娩を開始いたしました。無痛分娩にてお産されたみなさまには、満足したとのお声をいただいております。

一般産婦人科医院として、主に2名の産婦人科常勤医師が担当します。いずれも無痛分娩を多数取り扱う施設での研修を受け、産科麻酔学会に所属し学会の指導に従い、安全に実施できるよう手順を決めて行っています。

麻酔方法：硬膜外持続注入し計画出産を行います。

詳しくは[こちら](#)まで。(PDF)

麻酔担当医師：星野裕子

北里大学医学部卒業

産婦人科専門医 周産期（胎児母体）専門医

所属学会：日本産婦人科学会 日本周産期・新生児医学会 日本産科麻酔科学会
J-CIMELS ベーシックコースインストラクター

麻酔研修：北里大学病院

無痛分娩麻酔経験：北里大学病院在職中5年

東京リバーサイド病院在職中3年（症例約100症例）

麻酔担当医師：三原賢子

順天堂大学医学部卒業

産婦人科専門医 指導医

所属学会：日本産婦人科学会 日本周産期・新生児医学会 日本産科麻酔科学会
麻酔研修：順天堂医院

麻酔アドバイザー 加藤実

日本大学板橋病院 麻酔科診療教授

無痛分娩をご希望された方の流れ

○ご希望される方は、医師または助産師にご相談ください（リーフレットをお渡しします）

○産科医師より具体的な方法の説明や質問をさせていただきます

○無痛分娩でのお産の意志が固まりましたら、受診時にスタッフへお申し出ください
予約をいたします

○妊娠35週頃に、パートナーとともに文書による説明を受け、承諾書を受け取ります

○妊娠37週以降の子宮口の所見により誘発日程を決めます（数週間前に決まることはありません）

○分娩誘発日の前日入院となります

○当日は、陣痛促進剤と麻酔を併用していきます（麻酔開始は希望があった時点から開始）

○分娩後、麻酔終了時からは通常の方と変わりなく過ごします